

# かかり木処理作業の安全

かかり木の処理は、細心の注意を払って作業しましょう。かかり木の処理は、伐倒作業の中で最も危険な作業の一つです。まず、かかり木とならないよう、正しい手順による伐倒が大切です。

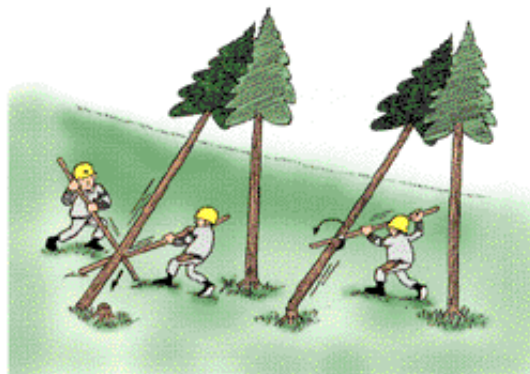
かかり木となってしまったときは、安易な対応を避け、慎重な処理に心掛けてください。

手に負えないと判断したときは、熟練者に依頼することが適切です。

かかり木



かかり木の処理

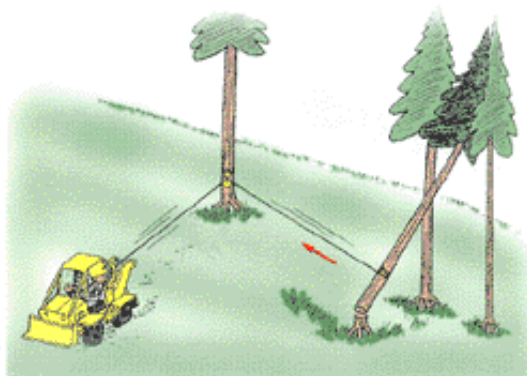
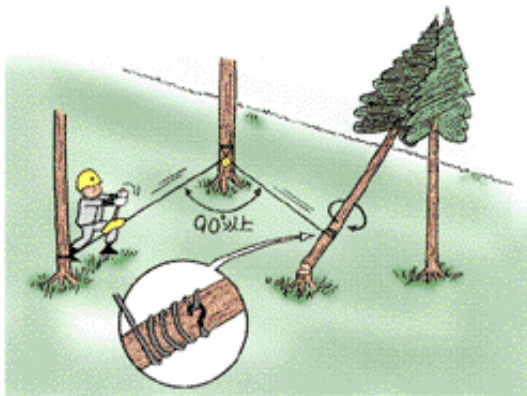


1. 小径木のかかり木は、棒、木回し、フェリングレバーなどを使って、樹幹を回したり、元口を回したりして、外します。

フェリングレバー



2. 中大径木のかかり木は、けん引具などを使用し、安全で確実な方法を選択して処理を行います。



### 3. かかり木の処理での禁止事項

(1) かかられている木の伐倒

かかり木がいつ落ちてくるかわからず、大変危険です。

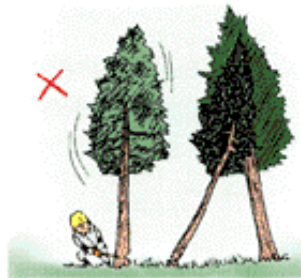
(2) 投げ倒し(浴びせ倒し)

伐倒木が予期しない方向に跳ねたり、二重のかかり木になるなど大変危険です。

かかられている木の伐倒



投げ倒し



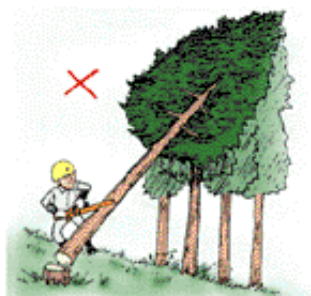
(3) 元玉切り

かかり木の元玉を造材も兼ね切り離す方法です。切り離れたとき、かかり木が落下したり、滑落したりして危険です。

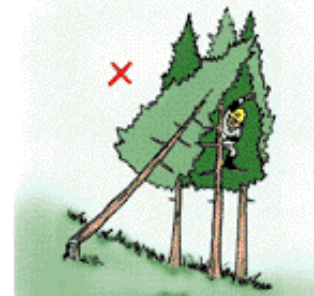
(4) かかられている木の枝切り

かかられている木に登り、枝を切って外す方法です。かかり木が外れるときに作業者が転落することがあり危険です。

元玉切り



枝切り



(5) 肩で担う

かかり木を肩で担うと、木の重量が作業者にかかり、外れた木が滑落して転倒したりします。

(6) かかり木の放置

放置したかかり木の下で作業している作業者の上に落下する危険があります。また、かかり木から離れるときは、他の作業者が近づかないように表示をしておきます。

肩で担う



かかり木の放置



[▲ページのトップへ](#)

【引用】 [http://www.rinsaibou.or.jp/cont02/items07/0207\\_03\\_idx.html](http://www.rinsaibou.or.jp/cont02/items07/0207_03_idx.html)